

同窓会報

<http://www.y-dousou.com/>

[発行] 四日市大学 同窓会事務局
〒512-8512 四日市市萱生町1200
TEL&FAX 059-365-6791
E-mail dousou@yokkaichi-u.ac.jp

四日市大学同窓会 設立15周年記念懇親会



同窓会設立15周年 記念懇親会開催



懇親会は、伊藤清同窓会長の挨拶から始まり、在学生に対しての同窓会成績優秀者授与式（記事次ページ参照）が行われ、先輩からの祝福を受けた表彰者も感激している様子でした。

また、経済学部の岡先生による「突撃インタビュー！」など、参加者一人ひとりからその場で近況・活躍等のご報告をいただき大いに盛り上がりました。抽選会では参加者のご厚意により景品の協賛をいただき、心からお礼申し上げます。前会から5年ぶりの再会ということもあり、話が尽きることもなく2時間ほどありがとうございました。

平成19年6月13日、四日市ロワジールホテルにて四日市大学同窓会設立15周年記念懇親会が開催されました。当時は、宗村学長をはじめ30名の来賓の方々を迎えて、同窓生約120名が集う盛大な懇親会となりました。参加した同窓生は、平成4年に卒業した第1期生からこの3月に卒業したばかりの第15期生まで、世代を超えた交流となりました。

の懇親会は盛況のうちに終了しました。今後も懇親会を引き続き開催していくたいと思っております。次回は5年後（平成24年）に設立20周年記念懇親会を開催する予定です。

一人でも多くの方の参加をお待ちしております。



参加者の声

経済学部 経済学科 浅野晃行

おかげで懐かしい日々を思い出しました。
また5年後を楽しみにしています。ありがとうございました。

経済学部 経済学科 伊藤教光
今日はここに来れてよかったです。

総合政策学部 総合政策学科 岩崎ゼミ生

この春卒業したばかりなのでよい社交界経験になりました。5年後の20周年にまた来ます。

総合政策学部 総合政策学科 恒さん

初めてですので、様子が分からず、楽しみにしてきました。
総合政策学部一期生の皆さんもっと集まりましょう。



ませんでしたが懐しい気持ちになりました。
日々の生活仕事に対し、もう一度新しい気持ちで望めそうです。

経済学部 経営学科 新井美紀子

卒業してから15年、「瞬にしてすぎていつたような気がします。社会人になってからは、時の流れが早く思えます。

今回、同窓会に参加するのが初めてで、不思議な気もします。(回目に参加してなかつたのが、ずっと気になつてましたので、これで安心しました)

経済学部 経営学科 梶原亮

出会いは宝物。この体験は永遠のものです。また夢がかなうといいますね。あつ!夢はかなえるものですね。ぜひかなえよう。Merci!!

今後もすばらしい伝統を作りつつ発展することを願っています!

経済学部 経営学科 梅村好孝

現在コミュニティカレッジでいくつか受講していますが、母校も最近は必ず「立派になつたのを見るとうれしく思います。

今後もますます発展されることをお祈りしております。

経済学部 経営学科 後藤博明

10周年、15周年と同窓会へ参加させていたしましたが、改めて同窓生は財産だと気付かされました。今後とも同窓生と現役生で四日市大学を盛りあげていきましょう。

経済学部 経営学科 H・Y

「誰も知り合いはないだらうなあ」と思いつつ、ひそかな期待を胸に同窓会に出席しました。開始早々、なんとゼミの先生を発見!お互いまさか来ているとは思っていませんでした。また、次回を楽しみにしています。

経済学部 経営学科 吉田望実

10周年、15周年と同窓会へ参加させていたしましたが、改めて同窓生は財産だと気付かされました。今後とも同窓生と現役生で四日市大学を盛りあげていきましょう。

経済学部 経営学科 渡邊章人

今後も継続して同窓会を開催していく下さい。必ず出席させて頂きたいと思いまます。

今年度も、本会の事業のひとつである「成績優秀者奨学金」の授与式がおこなわれました。

これは、学業に優れた学生に対して、一層の研鑽に勤め、経済的負担を軽減するため、平成15年より始まった制度です。

今回は、6月13日に開催された15周年記念懇親会の中でも、伊藤会長より、表彰者へ奨学金5万円が授与されました。

今回の表彰者は左記の通りです。

●経済学部 経営学科 2年 長谷川真一

●環境情報学科 4年 金森貴子

●環境情報学科 2年 田中範行

●総合政策学部 3年 今田ゆき奈

●総合政策学部 3年 今田ゆき奈

今後とも皆さんのご活躍を期待しています。



同窓会成績優秀者奨学金授与式



平成18年度 第1回 四日市大学同窓会ゴルフコンペのご報告

会 場：藤原ゴルフクラブ

日 時：平成18年9月3日(日)

参加者18名

優 勝：志賀昭太	OUT43	IN46	HDCP18.0	NET71.0
準優勝：斎藤祐司	OUT52	IN52	HDCP31.2	NET72.8
3 位：山口 鎮	OUT42	IN42	HDCP10.8	NET73.2

初めてのゴルフコンペは、秋晴れの爽快な天候にめぐまれ、参加者18名によるダブルペリア方式によって、優勝が争わました。NET71の見事な成績で優勝した志賀さん（経済学部9回生）は、優勝トロフィと賞品ゴルフバックが授与されました。優勝の志賀さんとブービー賞の黒田さん（経済学部9回生）は、第2回ゴルフコンペの幹事を任されることとなりました。

第2回開催日時等の詳細は、同窓会掲示板でご確認ください。



◆ 平成18年度事業計画
・ 同窓会会報の発行
・ 会員名簿の充実

・ 同窓会奨学金制度について
・ 設立15周年記念事業について

・ 母校への協力事業
・ 母校への協力事業

平成17年度 四日市大学同窓会決算書 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

(単位:円)

収入の部	費 用	決 算	備 考
会 費	4,068,000	339人分	
支部懇親会会費	0		
雑 収 入	101,882	預金利息	
前年度 繰越金	40,274,551	平成16年度繰越金	
収 入 の 部 計	44,444,433		

支出の部	費 用	決 算	備 考
消 耗 品 費	16,758	事務用品等	
旅 費 交 通 費	6,130		
通 信 運 搬 費	76,051	総会案内	
印 刷 費	154,665	総会案内	
会 報 発 行 費	1,074,150	年一回の発行	
会 費	178,500	暁学園同窓会	
図 書 費	0		
涉 外 費	188,584	会議費等(愛知支部打合)	
支部懇親会費	0	愛知支部懇親会	
卒業記念品費	527,310	1個1500×360	
母校協力事業費	100,000	陸上部全国駅伝出場祝い金	
H P 管 理 費	365,820	維持管理費[外部サーバー使用・メンテナンス料]	
奨 学 費	260,000	平成17年4月26日授与式	
施 設 設 備 費	548,940	同窓会事務局備品	
雑 費	480,610	15周年記念事業補助金	
予 備 費	0		
次 年 度 繰 越 金	40,466,433		
支 出 の 部 計	44,444,433		

平成18年度同窓会総会報告

平成18年度総会が平成18年10月29日に開催されました。

◆ 平成18年度役員について

◆ 平成17年度事業報告

- ・ 同窓会支部の懇親会開催
- ・ 同窓会HPの運用強化
- ・ 同窓会終身会費金額の変更について
- ・ 同窓会成績優秀者奨学金制度変更について

- ・ 同窓会会報の発行
- ・ 会員名簿の充実
- ・ 設立15周年記念事業について
- ・ 母校への協力事業

『全日本大学駅伝出場報告』

日頃は陸上競技部へのご声援、誠にありがとうございます。今年も6月に東海地区選考会で優勝し、全国大会に出場（9年連続9回目）します。

昨今、箱根駅伝を筆頭に駅伝人気が凄まじく、年々、注目も高まっています。本学も今年すでに名古屋テレビで特集番組を放送して頂き、選手達は貴重な体験を積ませて頂いております。

さて、ここ数年1位で全国に駒を進めている本学ですが、

駅伝に取り組む大学も年々増加しています。地元では陸上競技の名門中京大学が強化を図つており、三重県内においても皇學館大学や三重中京大学が駅伝チームを立ち上げています。

しかしながら、全国出場の戦いは激化するものの本学にとってはそのこと以上に誇れるものがあります。それは、全国出場校でありますから、選手は東海三県を中心とした地元選手で固めたチームであるということです。これは、たとえ全国に行けない年があるうと、陸上を追求したい地元学生を集め、競技生活を通じて人間的に成長させ、地元企業を中心に地域社会へ選手を還していく、という佐藤浩監督の思いから行われています。

今後は駅伝アームのこの時代、全国からも選手を集めなければならぬかもしません。しかし、この競技生活を通して人間的に成長させることを忘ることなく、その中で全国大会、さらには上位進出を目指してまいります。

全国出場時には、同窓会様からも暖かい支援を賜り本当に感謝しております。そのご好意を無駄にしないよう、今年も部員22名、一日一日を大切に、全員の力で11月4日の本選に挑みたいと思います。

ヘッドコーチ 伊藤 昌志

（全日本大学駅伝のホームページです）

東海地区選考会の動画もご覧頂けます
<http://www.tv-asahi.co.jp/ekiden/>

『全日本大学対抗テニス王座決定試合 2年連続出場』

同窓生の皆様におかれましては、日々ご活躍のこととお慶びを申し上げます。

昭和63年4月に設立された四日市大学も早20周年を迎えるとしてあります。開学と同時に発足した硬式テニス部は、創部以来、全日本大学対抗テニス王座決定試合への出場を目標に掲げ日々の練習に励んでまいりました。全日本大学対抗テニス王座決定試合とは、全国の地区予選を勝ち抜いた10大学により日本を競う全国大会のことです。



ここで簡単に硬式テニス部の足跡を紹介させていただきますと、平成5年度に四日市大学強化クラブに指定されて以降、地元出身者を中心に実力のある選手が揃うようになり、着実に実績を重ねた結果、平成11年度には東海学生テニスリーグ戦で1部リーグへの昇格を果たしました。途中16年度に2部リーグへの降格を経験しましたが、翌17年度には1部へ復帰。更には18年度に東海学生1部リーグ戦で初優勝することで、東海地区代表として、念願であった全日本大学対抗テニス王座決定試合への切符を手にすることができました。



こうして出場した全日本大学対抗テニス王座決定試合では、二回戦で前年度優勝校である早稲田大学に敗れましたものの、全国BEGU-18入賞という成績を残すことができました。

また、本年度は連覇を目指して臨んだ東海学生テニスリーグ戦（7／14～7／18、於岐阜県メモリアルテニスコート）において、全勝優勝で堂々の二連覇を達成し、全国大会への連続出場を決めておりました。

各戦績などの詳細につきましては、硬式テニス部ホームページにおいても公開しておりますので、何かの折にご覧いただきまつた幸に存じます。（硬式テニス部ホームページ <http://www.yokkaichi-u.ac.jp/club/tennis/index.html>）

これまでの結果を残せるようになりましたのも、同窓生、保護者の皆様および大学関係者のご協力があつたこと、心より感謝しております。何より平成18年度全国大会出場の折には、同窓会より支援金のご配慮を賜りましたこと、一同、厚く御礼申し上げます。

なお、本年度の全日本大学対抗テニス王座決定試合は次の日程で開催予定となっておりますので、ご声援をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

大会日 平成19年10月31日（開会式）
試合日 平成19年11月1日

会場名 岐阜県メモリアルテニスコート
監督 小谷 雅彦

クラブ活動近況報告

サッカー部

・東海学生サッカー部リーグ戦（前期） 4位
・東海学生サッカー選手権（総理大臣杯予選）
ベスト4

三重県学生選手権 優勝

・第87回天皇杯全日本サッカー選手権大会出場

アメリカンフットボール部

平成18年度四日市ボウル出場の東海選抜チームに多数選出

硬式野球部

平成19年度東海地区大学野球連盟春季三重県リーグ戦 4位
表彰選手 5名

ソフトテニス部

平成19年度春季リーグ戦 一部昇格

ボクシング部

・中部学生ボクシング選手権大会
・バントム級 優勝 石川 雄策

極真空手道部

・大阪府空手道選手権大会
一般中級の部 準優勝 野呂 健一郎
女子の部 3位 松本 奈月

自動車部

・第6回GW祭 O-LDスナップワゴン部門
3位入賞 大野 英樹

この他、卓球部、ゴルフ部など、日々練習に励んでおります。同窓生の皆さん、応援よろしくお願いいたします。

装道部、「全日本きもの装いコンテスト・きものフェスティバル世界大会」出場

四日市大学装道部は、顧問の水谷とみゑ先生の懇切丁寧な指導の下、週一回体育館和室で着付け練習を行なっています。



昨年11月、「全日本きもの装いコンテスト・きものフェスティバル東海中部大会」が開催されました。カジュアル、男性、外国人や学校対抗などの部門に、本学の教員、学生が多数参加し、ステージ上で日頃の練習の成果を披露しました。その結果学校対応と外国人の両部門で本学学生が優勝しました。世界大会(全国大会)の出場権を得ました。

学校対抗の部

四日市大学Bチーム

・落合佑香さん(環境情報学部)、林小青さん(経済学部)、

チョウヒさん(総合政策学部)

外国人の部

・シャンソンさん(経済学部)

コンテスト当日は、多くの同窓会、装道部OGの皆さんが応援に来場され、顧問の水谷先生を囲んで和やかに記念撮影をするひとときもありました。

そして、優勝者は四月に東京・NHKホールで行なわれた世界大会に出場し、その結果、外国人部門でシャンソンさんが準優勝しました。

本コンテスト出場のために協力いただいた関係者の皆さん、当日応援に来場した皆さんに深く感謝申し上げます。



後輩活

英語クラブ★★★

他大学との交流会と初の海外合宿

平成19年度 四日市大学 大学祭のお知らせ

英語クラブは、5年前からの活動を開始。ダイクス教授やカーケ教授をはじめ、さまざまな方のお世話になって、今まで活動を続けてきました。始めた頃から部員が心がけてるのは「英語を楽しんで話す」ことと「自主的に活動する」ことです。なかなかモットーでおりにいかない」ともあります。活動の内容にも話し合いを重ね、新しいものを取り入れて、少しでも進歩できるよう努力を続けています。

活動開始当時から、毎年夏・冬の合宿は必ず行っていますが、資金やスケジュールの関係で国内一泊旅行での実施でした。しかし、英語クラブとしては、やはり現地で英会話をしたい!今年2月、通常の国内冬合宿(京都)に加え、ついに海外合宿を敢行しました。行き先はシンガポールです。同地での英語は中国語のアクセントが強く、アメリカやイギリスで話されているものばかりが英語ではないと痛感。英語の国際性の高さを再認識することができました。もちろん、海外ならではの食事や観光をじっくり楽しみました。

また、試合や大会に出場しない文化部が、他大学との交流をすることはなかなか難しいのですが、英語クラブでは積極的に他大学に交流をお願いし、昨年度は三重大学との国際交流会を実施することができました。今年はさらに広げて、三重大学・鈴鹿国際大学・四日市看護医療大学との4大学合同交流会も実施。様々な活動の内容や、英語を学ぶ方法を知ることもでき、良い刺激を受けました。

これからも「机上の理論」としての英語ではなく、実践的な英語能力を身につけることをめざしたいと思います。そのため、「ただ、クラブに出席するだけ」ではなく、何が必要か、何がしたいのかを、学生本人が自分で考え、お互いに意見を自由に出し合えるなど

やかな雰囲気を大切にして、活動を発展させていければと願っています。

四日市大学装道部ホームページをぜひご覧ください。
<http://www.yokkaichi-u.ac.jp/club/sod/index.html>

授をはじめ、さまざまな方のお世話になって、今まで活動を続けてきました。始めた頃から部員が心がけてるのは「英語を楽しんで話す」ことと「自主的に活動する」ことです。なかなかモットーでおりにいかない」ともあります。活動の内容にも話し合いを重ね、新しいものを取り入れて、少しでも進歩できるよう努力を続けています。

大学祭実行委員長 鈴木 康仁
大学祭を10月の26日~28日に開催する運びとなりました。

本年度のテーマは「わ」です。人と人との結びつきが希薄になっているといわれる昨今、大学祭が成功するように仲間同士が協力しあう「輪」、地元地域との結びつきの「輪」、また人々が協力しあう上で重要な意味での「和」。そんな色々な意味での「わ」を大事にしようと思いました。

私が今回大学祭実行委員会の委員長になりました理由は在学中に何か大きいことをやり遂げようと思ったからです。卒業して社会に出てしまった前に、大学にいる間に。自分のために、そして大学のために何ができるのかと考えたところ、大学祭だと思いました。

大学祭は大学において学生が学生のために作り上げる一番大きい祭りであり、その祭りを後輩や仲間と協力し、作り上げることで今しか得れない大事なものを得ようと思いました。当日にお越しいただいたお客様に、また大学祭に参加してくれる在学生に、より楽しんでもらうために自分ができることを精一杯やろうと思いました。

様々な模擬店や当日からでも参加できるゲーム、当大学の学生も関わっておこなう、地元アーティストのライブなど色々な企画を満載しております。

卒業生の皆様も、もしお時間がありましたら是非お越しください。

「中国雲南省に小学校を建てようプロジェクト」

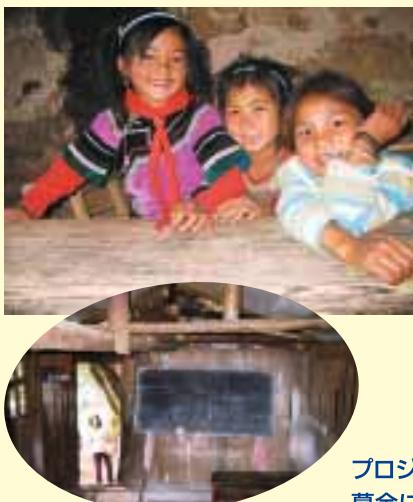
中国雲南省の貧困地域に暮らす少数民族の子供たちの現状をご存知ですか？

中国政府の支援も行き届かぬ雲南省の山奥に、満足に教育も受けられない少数民族の児童が暮らしています。そんな子供たちの為に、四日市大学の留学生を会員とする留学生会が昨年度から「小学校建設プロジェクト」を立ち上げ、地元の高校生と合同で募金活動に取り組んでいます。平成18年度は、高校生と共同で展示パネルによる雲南省貧困地域の現状を紹介する活動や文化祭や街頭での募金活動などを続け、約112万円もの寄付金が集まりました。その寄付金は、雲南省昭通市にある木杆小学校の建設資金に当てられ工事が進められていましたが、8月22日完成し開校式を行いました。

今後も中国雲南省少数民族児童への教育支援活動を継続していく予定です。



↑雲南省少数民族の子供たち



↑雲南省少数民族の子供たち



↑昭通木杆小学校開校式の様子 H19.8.22



↑今にも崩れそうな学校

プロジェクトに関する詳細は…<http://www.yokkaichi-u.ac.jp/issc/index.html>
募金に関するお問い合わせは…四日市大学留学生支援センター 電話(059)365-6793

四日市大学 平成20年度入試要項

募集学科

経済学部 経済学科・経営学科

環境情報学部 環境情報学科・メディアコミュニケーション学科

総合政策学部 総合政策学科

入試日程

推薦A日程 11月 3日(土) 一般推薦、自己推薦

推薦B日程 12月15日(土) 一般推薦、自己推薦、クラブ推薦

推薦C日程 3月20日(木) 一般推薦、自己推薦、クラブ推薦

学力A日程 2月 3日(日) 3科目または2科目入試

学力B日程 2月28日(木) 3科目または2科目入試

学力C日程 3月20日(木) 3科目または2科目入試

社会人入試

A日程 12月15日(土) 事前課題文+面接

B日程 2月28日(木) 事前課題文+面接

社会人入学パンフレット

社会人学生として学ぶことの魅力、社会人学生の声や姿を紹介しています。



内 容

- 社会人入学の魅力、特典
- 学べる内容(学部学科紹介)
- 仲間と学ぶ楽しさ(社会人卒業生・現役社会人学生インタビュー)
- 不安、疑問の解消(一般学生とのコミュニケーションは? 講義についていけるか?)
- 入学時納入金について:入学金・授業料4年間半額免除

あたらしい「あなた」がみつかるかもしれません。ぜひ、ご覧ください。

お問合せ

四日市大学 入試広報室

〒512-8512 四日市市萱生町1200

TEL : 059-365-6711 FAX : 059-365-6630

E-mail : nyushi@yokkaichi-u.ac.jp

大学入試センター試験利用入試

前期日程:受付期間は1月21日(月)~2月12日(火)

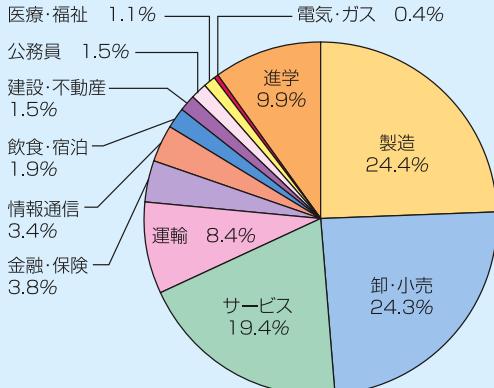
中期日程:受付期間は2月12日(火)~2月27日(水)

後期日程:受付期間は2月28日(木)~3月17日(月)

※特待生入試のお知らせ…特待生推薦入試、学力入試(特待生)、大学入試センター試験利用入試(特待生)を行います。詳しくは入試広報室まで。

—キャリアサポートセンターより—

業種	割合
製造	24.4%
卸・小売	24.3%
サービス	19.4%
運輸	8.4%
金融・保険	3.8%
情報通信	3.4%
飲食・宿泊	1.9%
建設・不動産	1.5%
公務員	1.5%
医療・福祉	1.1%
電気・ガス	0.4%
進学	9.9%
合計	100.0%



平成18年度の就職決定率は95.2パーセントと高い比率で決定しました。日本経済は上向きにあると言われていますが、今年から団塊世代の大量退職が始まり、上向きになつた景気が人手不足のため、停滞する向きがあり、企業にとつてはたいへんな時代に入ってきたようです。

世の中は売り手市場と言われていますが、とはいってもいざ正規社員を雇用する企業側はやはりいい人材を常に求めています。おかげさまで本学では学生本人の職業に対する強い意思と本学教職員の心あるサポートがあつたことの結果だと思います。

今後も就職に強い大学を構築してまいりましたことをお祈りいたします。

支援ご協力をよろしくお願いいたします。

平成19年度 経済学特殊講義

《テーマ：格差を考える－現代日本の光と影》

今年度の経済学特殊講義の詳細が決まり、一般受講者を受け入れています。

- 講義時間：毎講義13:00～14:30・14:40～16:10
- 受講料：無料

- 受講資格：18歳以上の方
- 会場：9101教室

申込窓口 教務課

講義日	講 師
1 10月17日	男女間、地域間賃金格差の実状と政策 労働政策研究会委員(前四日市大学経済学部教授) 南野省三氏
2 10月31日	若年層の働き方と生き方 福祉ワーカー 杉田俊介氏
3 11月14日	「日本型福祉社会論」とセーフティネットのゆらぎ 三重県健康福祉部障害福祉室長 脇田愉司氏
4 11月28日	障害者自立支援法が障害者の地域生活にどう影響するか! 三重県知的障害者福祉協会理事 水谷久氏
5 12月12日	シンポジウム「格差の何が問題か、それはどれだけ是正できるか」 経済学部経済学科教員5名

日本分析化学会2007年度 学会功労賞 受賞

環境情報学部
環境情報学科
松永 勝彦 特任教授
(北海道大学名誉教授・理学博士)

業績「学会への貢献と水圈における微量元素
および窒素化合物の分析法開発」



同学会の正会員で日本分析化学会及び分析化学の発展に多大な貢献をなし、受賞の年の1月1日現在、30年間以上引き続き同学会会員であり、満55歳以上の方に贈呈されます。

瑞宝中綬章 受賞

経済学部
経済学科
石井 武 教授
(元経済企画庁経済研究所次長)



春の叙勲で瑞宝中綬章を受賞され、4月29日の新聞各紙に掲載されました。国家または公共に対し功勞があり、公務等に長年従事し、成績を上げた方に贈呈されます。

計報

元四日市大学経済学部教授
進藤牧郎氏(享年83歳)
平成18年12月26日 過去

進藤牧郎先生は、金沢大学教授を経て平成元年4月に本学経済学部教授にご就任いただき、平成8年8月末のご退職まで学生の教育指導にあたられました。開学時から本学の運営に多大な貢献をされ、大学の基礎を作られたおひとりでした。専門は西洋経済史で、「経済史」「経済学演習」などの科目を担当されました。

同窓会ホームページ→今秋リニューアル <http://www.y-dousou.com/>

四日市大学同窓会ホームページが今秋リニューアルいたします。

皆様から要望の多かった更新間隔のスピードアップを重要課題とし、鋭意制作中です。

新サイトは、コンテンツマネジメントシステムを導入し、より一層皆様に楽しんでいただけるサイトとして生まれ変わります。



同窓会掲示板

平成19年度 同窓会総会のお知らせ

平成19年度の総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。当日は母校大学祭の最終日です。多数の方の参加をお待ちしております。

日時：平成19年10月28日（日）13:00～
場所：四日市大学2号館211教室
お問い合わせ：同窓会事務局
TEL (059) 365-6791

第2回 ゴルフコンペのご案内

- 1.日 程：平成19年11月11日（日）
- 2.場 所：三重カンツリークラブ
- 3.会 費：3,000円（パーティ代+賞代）
プレイ費15,000円、
昼食、茶店代は個人精算
- 4.申込期限：平成19年10月22日（月）
- 5.申込先：下記までメールでお申ください。
E-mail:dousou@yokkaichi-u.ac.jp
幹事 経済学部 9回生 志賀 9回生 黒田まで

昨年のゴルフコンペに参加しましたが、とても楽しいラウンドでした。多くの同窓会の皆さんに参加していただけよう、当日は楽しいイベントも企画しています。是非、ご参加ください。

事務局からのお願い

同窓会では、皆様の名簿を厳重に管理させていただいておりますが、ご住所が不明となり、会報をお手元にお届けすることができない方がいらっしゃいます。お友達の間で、会報が届かない等お話がございましたら、住所変更の手続きをお取りいただくようにお伝えください。学籍番号又は卒業年度・現氏名・旧姓・前住所・前電話番号・新住所・新電話番号・ゼミ名をご記入の上、封書等で同窓会事務局宛にお送りいただきましたら、隨時訂正をいたします。

編集 後記

今回で同窓会報も13号となりました。事務局ではこの時期、一年を思い出して記事の内容を編集するのに大忙しどなっています。出来る限り、皆様に楽しんでいただけるような内容にと努力していますが、まだまだ未完成な部分が多いと思います。

四日市大学を卒業した仲間と一緒に作り上げていきたいと思っていますので、ご意見をお気軽に寄せください。また、実際に参加してみてはいかがでしょうか？「こんなことではちょっと…」と思ってみえるかもしれません、大丈夫！事務局では皆様の声をいつもお待ちしています。7000名を超えた仲間に「ちょっと報告！」「お店を経営しているので、ぜひ来てください！」「○○ゼミ集合！」など、近況の情報を待ちしております。これからもがんばっていきますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

